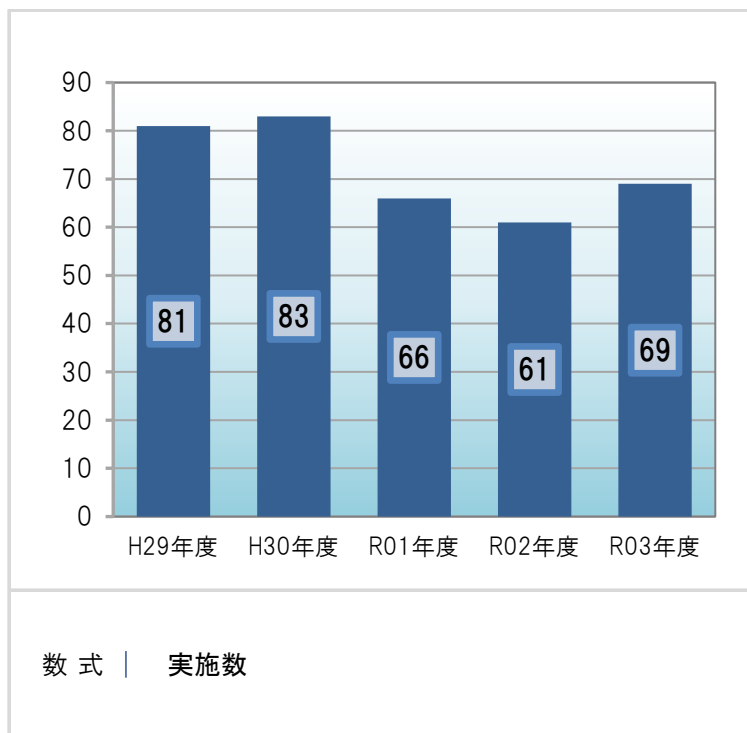


7 臓器移植件数(心臓・肝臓・小腸・肺・膵臓)

● 項目の解説

臓器移植を行える施設は限られています。そのため臓器移植の実施は、高度な医療技術、経験のある医療職、十分な設備を持つ国立大学病院の社会的責任の一つといえます。腎移植はすでに定着した技術ですが、心臓・肝臓・小腸・肺・膵臓の移植はまだまだ難しい問題が多々あります。心臓・肝臓・小腸・肺・膵臓の臓器別の件数は少ないので、ここではこれら五臓器の合計数を示します。

● 当院の実績



単 位 | 件数

期 間 | 年間

備考

臓器別では件数が少ないために指標となりにくいので、五臓器の合計数としています。各年度とも国立大学病院中で高い数値となっています。

令和3年度国立大学病院平均値 10.43件

● 定 義

各年度1年間の、心臓・肝臓・小腸・肺・膵臓の合計移植件数です。同時複数臓器移植の場合は1件として計上します。